

■ 7/12 リリース「インボイス制度対応」操作のポイント②【初期設定】

作業効率を下げない

ミスを防ぐ

簡単にチェックができる

インボイス制度の開始に向け、PBシステムでは、会計事務所の現場が抱える不安を解消するため、3つのポイントを重視してシステム対応を進めております。

●●● ミスなく仕訳入力するために、まず初期設定を。

基本情報設定

～インボイス経過措置区分の設定

7月12日リリース

CASH RADAR PBS-[財務会計 > 基本情報設定 > 株式会社〇〇]

ファイル(F) 業務(G) 私書箱(P) 個人設定(V) ウィンドウ(W) ヘルプ(H) ログアウト(L)

消費税関連タブ

インボイス経過措置区分

基準期間の課税売上高が1億円以下に該当する。

経過措置区分 (80・50・0%) を初期値とする。

中小事業者向けの負担軽減措置を適用する場合にチェックします。
仕訳入力において金額が10,000円未満の場合に、免税の取引先においても「経過措置区分=100」が自動的に適用されます。

免税業者との取引が多い場合にチェックを入れます。
仕訳入力において「経過措置区分=80」が初期表示されるようになります。

取引先設定

～取引先ごとに適格区分 (免税/適格) の設定

リリース済み

取引先ごとに「免税」「適格」の選択欄が設けられました。

あらかじめ設定することで、仕訳入力時に選択された取引先に応じ、経過措置区分を自動的に判断します。

コード	取引先名	か検索	R-マ字検索	免税	適格	適格事業者番号
0001	(株)エル企画	エルカク	eru	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	T1234567890123
0002	中野運送	ナノウンソウ	nakano	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	



「F6 番号入力」ボタンから、確認・備忘用として「適格事業者番号」を入力することもできます。



サポートページに、インボイス制度対応に関するシステムマニュアルを掲載しています。

NMC サポート



～トップページ_トピックス

「インボイス制度への対応につきまして」